



アイガー・マッターホルン・モンブラン

アルプス三大名峰

ハイキング11日間

2019年

7月22日(月)～8月1日(木)



●歩行レベル ★★(初～中級)

アルプスのシンボル マッターホルン(ツェルマットより)



山と秘境の旅

株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業第1668号／社団法人全国旅行業協会正会員

連泊で楽しむアルプス3大エリア

■ベルナーオーバーラント(アイガー・メンヒ・ユングフラウ…) Berner Oberland

中央スイスのブリエンツ湖とトゥーン湖に挟まれた街インターラーケンが入口です。“ベルン州の高地”という意味のベルナーオーバーラントにあるアイガー、メンヒ、ユングフラウは「ベルナーオーバーラント三山」と呼ばれ、深く切れ込むU字谷や、アイガーの岩壁をくり抜いて作られたユングフラウヨッホ鉄道など多くの魅力的なスポットに溢れています。トレイルは高山植物の宝庫です。

■ヴァリスアルプス(マッターホルン・モンテローザ・ワイスホルン…) Wallis Alps

スイス南部ヴァレー州はワインの名産地。イタリアと国境を接するマッターホルンのお膝元、ツェルマットの村が中心。きれいな空気を保つため自動車の乗入れは禁止されています。ゴルナーグラードでは眼下に長大なゴルナー氷河、盟主マッターホルンをはじめ、モンテローザ、リスカム、ワイスホルン、ロートホルン、ドムなどの大パノラマが広がります。トレイルは高山植物の宝庫です。

■シャモニモンブラン(モンブラン・グランドジョラス・ドリユ…) Chamonix-Mont Blanc

国境を越えてフランスへ。アルプス最高峰モンブラン山麓、シャモニ - モンブランの街がベースです。ミティ針峰、ドリユ針峰、シャモニ針峰、ルージュ針峰、そしてメールドグラス氷河の奥に幾多の山岳ドラマを生んだグランドジョラス北壁などを見ながら、高山植物の多い快適なハイキングトレイルを楽しめます。国際色豊かな山岳リゾートでの観光やショッピングも楽しみです。



アイガー北壁を見ながら



ラヌクルス・モンタヌス(キンポウゲ)



ノースフェーストレール



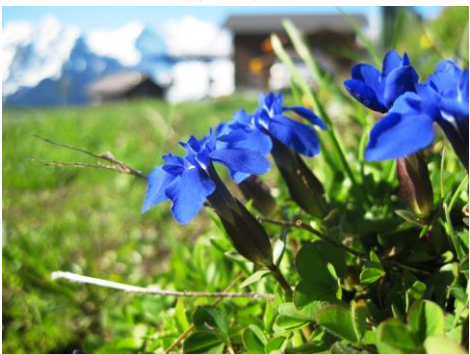
ゴルナーグラードから出発



マッターホルン(ツェルマット)



キルシウム(アザミ)



ゲンチアナ・ウェルナ(リンドウ)



ブティ・ドリユ針峰(ブランドレギーユ)



モンブラン・ボツソン氷河

<日程表> アルプス三大名峰ハイキング 11 日間

月日	都 市 名	ス ケ ジ ュ ー ル	鱒
7/22 (月)	新千歳 乗継都市	新千歳空港より、空路、乗継都市へ (乗継都市または機内泊)	一 機
7/23 (火)	チューリッヒ インターラーケン グリンデルワルト	チューリッヒ着後、ベルナーオーバーラントの中心地インターラーケンへ。アイガー北壁を仰ぎ見るグリンデルワルトに 3 連泊します。チェックイン後、時間があれば足馴らしのショートハイキングへ出かけましょう (グリンデルワルト／ホテル泊)	朝 一 一
7/24 (水)	グリンデルワルト ユングフラウヨッホ アイガートレール グリンデルワルト	午前、登山鉄道にてユングフラウヨッホ(3,454m)へ。ヨーロツパ最長のアレッチ氷河や、ユングフラウ、メンヒなど雪と氷の山々を見ます。午後、アイガー北壁直下のコース“アイガートレール”を歩きます <歩行約 3 時間> (グリンデルワルト／ホテル泊)	朝 一 夕
7/25 (木)	グリンデルワルト シルトホルン ノースフェーストレール グリンデルワルト	午前、ケーブルと登山鉄道にてミューレン(1,638m)へ。映画“女王陛下の 007”でも有名な、シルトホルン“ピッツグロリア”を観光。午後、ベルナー三山(アイガー・メンヒ・ユングフラウ)の展望がよい“ノースフェーストレール”を歩きます <歩行約 4 時間> (グリンデルワルト／ホテル泊)	朝 一 一
7/26 (金)	グリンデルワルト フィルスト バツハアルプゼー ツェルマツト	午前、グリンデルワルトから、ケーブルでフィルスト(2,167m)へ。ヴェッターホルンやシュレツクホルンなどの山々を眺めながら、起伏の少ない尾根道を憩いの湖“バツハアルプゼー”まで歩きます。午後、電車を乗り継ぎツェルマツト(1,600m)へ アルプスのシンボル、マツターホルンを仰ぎ見るツェルマツトに 3 連泊します <歩行約 2 時間> (ツェルマツト／ホテル泊)	朝 一 一
7/27 (土)	ツェルマツト ゴルナーグラート リツフェルゼー ツェルマツト	午前、登山鉄道にてゴルナーグラート(3,090m)へ。マツターホルン、モンテローザや、長大なゴルナー氷河の展望を楽しみます。その後“逆さマツターホルン”を映す湖リツフェルゼーを訪れ、リツフェルベルグ(2,582m)へ 午後、さらに続く下りのトレイルをツェルマツトまで <歩行約 5 時間> (ツェルマツト／ホテル泊)	朝 一 夕
7/28 (日)	ツェルマツト グレーシャーパラダイス シュワルツゼー ツェルマツト	午前、ケーブルを乗り継ぎ、クラインマツターホルン(3,883m)へ。目の前にブライトホルン、眼下にツェルマツト、そしてイタリア側の街チェルヴィニアを見る好展望台です その後、再びケーブルにて“黒い湖”シュワルツゼー(2,552m)へ。後、マツターホルン北壁直下を歩き、スタツフェルアルプへ。さらに深い峡谷に懸る橋を渡って、牧歌的な雰囲気の小さな村ツムツト(1,936m)を通り、緩やかなトレイルをツェルマツトまで歩きます <歩行約 4 時間> (ツェルマツト／ホテル泊)	朝 一 一
7/29 (月)	ツェルマツト スネガパラダイス シャモニ	午前、地下ケーブルでスネガ(2,288m)へ。最も均整がとれたマツターホルンの姿を見ます。ネズミ返しで知られるフィンテルン村を経由し、やや急な下り道をツェルマツトへ 午後、電車と専用車にて、国境を越えフランスのシャモニ(1,030m)へ。2連泊します <歩行約 2 時間> (シャモニ／ホテル泊)	朝 一 一
7/30 (火)	シャモニ エギーユ・テュ・ミティ モンタンヴェール シャモニ	午前、ロープウェイで一気にエギーユ・テュ・ミティ(3,842m)へ。アルプス最高峰モンブランや、天を突くミティ針峰群の展望を楽しみます 午後、中間駅ブランドレギーユ(2,310m)からシャモニ針峰の真下を歩き、モンタンヴェール(1,913m)へ。“氷の海”メールドグラス氷河の奥にブランドジョラス北壁を見ます その後、登山鉄道にてシャモニへ <歩行約 3 時間> (シャモニ／ホテル泊)	朝 一 夕
7/31 (水)	シャモニ ジュネーブ	専用車にてシャモニを出発、ジュネーブ空港へ 空路、帰国の途へ (機内泊)	朝 一 機
8/1 (木)	乗継都市 新千歳	乗継都市にて乗り換え、新千歳へ	機 一

☆ 表中の歩行時間は休憩等を除いた実質歩行時間の目安です。ハイキングコースは、状況により変更する場合があります



■旅行代金：新千歳発着 499,000 円 ※東京発着 489,000 円

※その他の発着についてはお問い合わせ下さい

■一人部屋追加代金：89,000 円

■最少催行人員：6 名(最大募集人員 10 名)



2019年4月末日までのお申込みで 10,000 円割引!!!

■添乗員(ツアーリーダー)：新千歳空港より同行します

●歩行レベル ★★(初～中級)

■食事：朝 9 回・昼 0 回・夕 3 回 (機内食を除く)

■利用予定航空会社： エミレーツ航空、エティハド航空、エールフランス航空、コリアンエア、ターキッシュエアラインズ

ルフトハンザドイツ航空、カタール航空、アリタリア航空 その他

■利用予定ホテル： グリンテルワルト／ベルエアーエテン、セントラルヴォルター ツェルマツ／ノイエガーホフ、アルプフーベル

シャモニ／リシュモン、アルピナ、グルメイタリア (または同等クラス)

■ビザ：不要(但し、入国時にパスポート残存期間 6 ヶ月以上が望ましい)

■空港諸税、燃油サーチャージは別途、実費を申し受けます(目安：約 33,000 円～48,000 円／2019年3月現在)

ハイキングの服装、装備、食事など

- ◆ 現地ハイキングガイドは付きません。ハイキングも含め全行程添乗員がご案内いたします
- ◆ 気候は北海道の夏に似ていますが、空気は比較的乾燥しており気温の日較差が大きいのが特徴です
- ◆ 服装は夏山装備で OK です。ハイキングに適した靴やしっかりした雨具(上下)、防寒着等は必携です
- ◆ ハイキングには、日帰り用の小型ザック(15～25 L程度)をご用意下さい
- ◆ 強い紫外線から肌を守るため、サングラス、帽子、日焼け止めなどの準備が必要です
- ◆ 朝食はホテルで提供されます。一部の夕食はホテル、またはレストランでおとりいただきます
- ◆ 昼食はお店でお買い求めいただくか、ハイキング途中の山小屋などで各自お支払いいただきます
- ◆ 通貨はスイスフランとユーロです。現地で日本円からの両替も可能ですが、ある程度出発前に用意される事をお勧め致します。ATM でのキャッシングも可能です(クレジットカード暗証番号や利用方法をご確認ください)
- ◆ 現地での陸上移動は電車と専用車を利用します。電車移動の場合、荷物は一部別送します

ご参加の皆様へ＜旅行条件抜粋＞

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込金または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....30,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27～5/6、7/20～8/31、 12/20～1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降～31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降～15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上.....10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満.....5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満.....3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満.....2万円 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降～3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に(お申し込み間際の場合は当社が指

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異常な変動)を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物の運賃・料金(原価の水準の異常な変動)を含みません。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クルーズ料金★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クルーズ料金★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2019年3月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2019年3月1日現在の有効なものとして公示されています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、利用させていただく場合があります。その他、当社は、(1)当社及び当社の提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内(2)旅行情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し付けください。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上～12歳未満の子どもが可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離国証明書」(海外危険情報・衛生情報)については「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-3502-1111)で確認いただけます。また、「離国証明書」(海外危険情報・衛生情報)については「海外安全ホームページ(<http://www.anzen.mofa.go.jp>)」または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-3502-1111)で確認いただけます。

■旅行企画・実施 <http://hokkaido-nomad.co.jp>

■お申し込み・お問い合わせ tour@hokkaido-nomad.co.jp



株式会社ノマド ツアーデスク

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一階ビル5階
観光庁長官登録旅行業第1668号
総合旅行業務取扱管理者 早坂悟

TEL 011-251-1900

FAX 011-261-2019

外務員氏名

